

1 む

基本形	む
活用の型	四段型
未然形	ま
連用形	○
終止形	む
連体形	む
已然形	め
命令形	○

【解答】 (1)、(2)は左の活用表を参照。

(3) **探そう**

<古文> 我のぼりて探らむ
 <現代文> 私が登って探そう

【主な意味と用法】

- ・ 意志
「～しよう」
我のぼりて探らむ
(私が登って探そう)
- ・ 婉曲
「～のような」
思はむ子を法師になしたらむこそ
(可愛いと思うような子を法師にするようなことこそ)
- ・ 推量
「～だろう」
女の盛りになりなば、髪もいみじく長くなりなむ
(女の盛りになったならば、髪もきっと大変長くなるだろう)
- ・ 適当
「～するのがよい」
花を見てこそ帰り給はめ
(花を見てお帰りになるほうがよい)
- ・ 婉曲
「～のような」
翁の申さむことを聞き給へ
(おじさんが申し上げるようなことをお聞きなされ)

2 むず

基本形	むず
活用の型	サ変型
未然形	○
連用形	○
終止形	むず
連体形	むずる
已然形	むずれ
命令形	○

【解答】 (4)、(5)は左の活用表を参照。

(6) **参り来でしよう**

<古文> かの本の国より迎へに人々まうで来むず
 <現代文> あの本国より迎へに人々が参り来でしよう

【主な意味と用法】

- ・ 意志
「～しよう」
そこに堂を建てむずるぞ
(そこにお堂を建ててつもりだ)
- ・ 推量
「～だろう」
それぞ孝養にてあらむずる
(それこそ何よりの供養であろう)
- ・ 適当
「～するのがよい」
さこそはあらむずれ
(そのようにあるべきだ)
- ・ 婉曲
「～のような」
さる所へまからむずるも、いみじくはべらず
(そのようなところへ参りますようなことも、今の私にはうれしくございません)



【アプリ版のご紹介】中高生の古文

古文の単語・文法アプリの決定版！単語編では、最頻出の272単語を、「朝廷・貴族」「尊敬語」などの記憶に残りやすいカテゴリに分けて出題。文法編では、用言と助動詞の活用・接続・意味を徹底学習します。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の漢文

次の白文の、下線部の読み方は？ 春眠不觉晓
 (A) おぼふべし (B) おぼえじ (C) おぼえらる (D) おぼえず